



NEWSLETTER

京都府立医科大学 WLB支援センター みやこ



令和6年度「男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰」

当センター設立時から多大なるお力添えをいただいております。センターの後援組織である「CCえん」の世話人としてもご尽力いただいている本学卒業生の武曾恵理先生(京都華頂大学現代生活学部・食物栄養学科教授)が、令和6年度「男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰」を受賞されました。

昨年度の第55回「日本女医会吉岡彌生賞(医学に貢献した女性医師部門)」、第35回「京都府あけぼの賞 特別賞」に続く受賞となり、武曾先生の医学界における男女共同参画への功績が受賞につながったことは、本学の教職員や今後の当センターの活動の励みとなります。

当センターとしても、このたびの武曾先生の受賞を心よりお慶び申し上げます。



センター Website リニューアルしました

2024年3月にセンターWebsiteをリニューアルしました。

<https://miyako.kpu-m.ac.jp/>



トップページにサポートメニューの内容を一覧できるようにして、利用したいサービスの情報にアクセスしやすいようになりました。



News & Topicsを画像で紹介し、お知らせ、募集中など項目別にも閲覧できるようにしました。

医師・研究者のキャリアとWLBを語る会

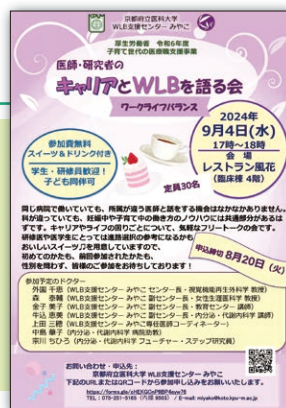
「医師・研究者のキャリアとWLBを語る会」を開催します。

医師・研究者のキャリアとWLB(ワークライフバランス)を語る会

日時: 2024年 9月4日(水) 午後5時~6時

会場: 京都東急ホテルレストラン風花-KAMOGAWA-(臨床棟 4階)

参加者: 学内医師・研究者(学生・研修員等可、子ども同伴可)



厚生労働省 令和5年度 子育て世代の医療職支援事業

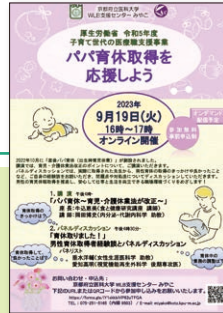
● 海外医療職との比較による復職・キャリア支援の基盤整備



医師の働き方について海外との相違点を探るために、米国で食道外科医として活躍されている本学卒業生の北方敏敬先生を招き、センターメンバーとの座談会を行いました。

日米の医療制度・ワークライフバランスの考え方の違いが明らかとなり、大変有意義な会となりました。2024年4月から運用が開始される医師の働き方改革に向けて、より広い視点から仕事と生活とのバランスの取り方を見つめ直すことができました。

* 座談会の内容については、以下のページをご覧ください。
<https://miyako.kpu-m.ac.jp/rolemodel/beikoku1/>



● 男性育休取得促進のためのセミナー

パパ育休セミナー「パパ育休取得を応援しよう」

日 時：2023年9月19日（火）16時～17時
開 催：オンライン開催・オンデマンド視聴

プログラム：

1. 講演

「パパ育休～育児・介護休業法が改正～」

座 長：牛込恵美（食と健康研究講座 講師）

講 師：岡田博史（内分泌・代謝内科学 助教）

2. パネルディスカッション

「育休取りました!」男性育休取得者経験談とパネルディスカッション

パネリスト 垂水洋輔（女性生涯医科学 助教）

愛知高明（視覚機能再生外科学 後期専攻医）

※ 所属等は開催当時のものです。

* セミナーの内容については、以下のページをご覧ください。

<https://miyako.kpu-m.ac.jp/wp-content/uploads/2024/07/230919paternity-leave-seminar.pdf>



● 近畿地区 近隣医科大学の医療職サポート部門との共同フォーラム



日 時：2024年1月24日（水） 16時～17時30分

開 催：オンライン（Zoom）

共 催：京都府立医科大学 WLB支援センター みやこ

関西医科大学 オール女性医師キャリアセンター

参加5大学（五十音順）

大阪医科薬科大学

関西医科大学

京都府立医科大学

奈良県立医科大学

兵庫医科大学

女性医師・研究者支援センター

オール女性医師キャリアセンター

WLB支援センター みやこ

女性研究者・医師支援センターまほろば

ダイバーシティ推進室

● マタニティ白衣・スクラブ レンタルサービス

産前・産後休暇を取得するまでの期間、快適に業務に携わることができるように、妊娠中の女性医療職にマタニティ白衣、スクラブ（上下）の貸し出しを行います。

また、妊娠中の女性医療職が自由に利用できるように、手術室にもマタニティ用長ズボンを用意しています。



● 乗り越えよう、小1の壁「長期休暇の学童保育」

「小1の壁」を乗り越えるための支援策の構築をめざして、令和4年度厚生労働省「子育て世代の医療職支援事業」の新規事業として、事前のニーズ調査でニーズをくみ取った上で、冬季休暇の学童保育の試行を行いました。令和5年度も春季休暇・夏季休暇・冬季休暇の学童保育を行い、学内で必要な事業のひとつとして定着し、今年度も引き続き実施します。



● 申請受付中：託児等利用補助・WLBサポート利用スタート補助金・ベビーシッター利用補助事業

託児等利用補助

会議・診療時間の延長、学内での試験監督または補助や、学会・セミナー・研修会等参加のために、また、保育園や小学校の臨時の休園・休校時に、一時的な保育サービスを利用した場合の費用の一部を補助します。

※ 詳しくはHPをご覧ください。

<https://miyako.kpu-m.ac.jp/childcaresupport/babysitter/#takujihoyo>



● 利用者の声

下の子どもが小学生になり、平日夜や土曜日昼・夜の日当直に復帰しました。
WLB支援センター みやこにはこれまでも様々なご支援をいただき、ありがとうございます。

京都府立医科大学 WLB支援センター みやこ
厚生労働省 令和6年度 子育て世代の活躍支援事業

託児等利用補助

通常の勤務時間を越える臨床・研究・教育に関わる業務等のために、一時的な保育サービスを利用した場合の費用の一部を補助します。

補助対象となる業務
臨床・研究・教育に関わる業務
（有償・無償問わず）
※ 学内での臨床業務または補助等

補助金額
1日あたり10,000円上限
年間上限 50,000円まで

対象者
学内・セミナー・研修会等参加
の機会がある
保育園や小学校の臨時の休園・休校

対象者
子育て世代の職員等（特別採用職員・学生・研修員を含む）
対象児童年齢：0歳～小学校6年生

※ 申請・問い合わせ先
京都府立医科大学 WLB支援センター みやこ
TEL：075-251-5588 FAX：075-251-5589
E-mail：miyako@koto.kpu-m.ac.jp
<https://miyako.kpu-m.ac.jp/childcaresupport/babysitter/>

WLBサポート利用スタート補助金

育児、出産、介護、通院等と両立させながら研究活動を行う医師・研究者がそれらの支援サービスを初めて利用する際の補助金を交付します。

※ 詳しくはHPをご覧ください。

https://miyako.kpu-m.ac.jp/wlb_support/



ベビーシッター利用補助事業

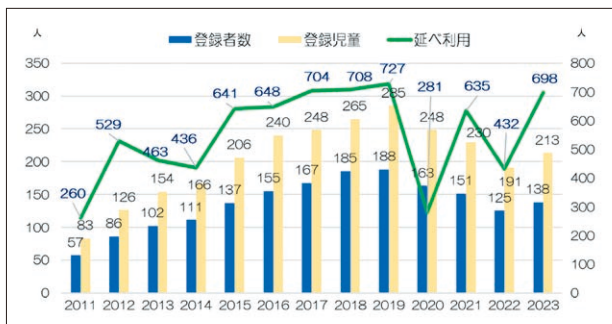
公益社団法人全国保育サービス協会の「ベビーシッター派遣事業」を活用し、ベビーシッター利用額の補助を行っています。

※ 詳しくはHPをご覧ください。 <https://baby-sitter.kpu-m.ac.jp/>

※ 問い合わせ・申請先：京都府立医科大学 総務課 給与厚生係
TEL：075-251-5588



病児保育室「こがも」



受入対象者：京都府公立大学法人の教職員等の
生後6ヶ月～小学校6年生までの病気の子ども

開室日・時間：月曜日～金曜日（祝日及び年末年始除く）
午前 7:45～午後 5:30

定 員：5名（別途京都市民枠3名）

※ 問い合わせ先：病児保育室「こがも」
E-mail：kyotofuritsuika-byojikogamo@aigran.co.jp
TEL：075-251-5272

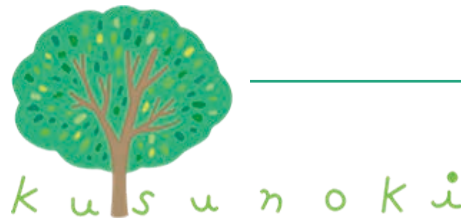
URL <https://kogamo.kpu-m.ac.jp/>



学内保育所「くすのき」

学内保育所では、年度途中の入所を随時受け付けております。

※ 問い合わせ先：京都府立医科大学 総務課 給与厚生係
TEL：075-251-5588
E-mail：kodomom@koto.kpu-m.ac.jp
URL：<https://kusunoki.kpu-m.ac.jp/>



● 京都府立医科大学における 子育て応援 説明会

子育て応援説明会を開催いたします。

日 時：2024年 9月30日(月) 11時～11時30分・16時～16時30分
開 催：オンライン (Zoom Meeting)

京都府立医科大学における
子育て応援説明会

学内保育所「くすのき」 病児保育室「こがも」 ベビーシッター利用補助事業

日 時 9月30日(月)
11時～11時30分
16時～16時30分

オンライン開催 (Zoom)

Zoom ID: 987 654 3210
パスワード: 12345678

申込はこちらのフォームから
<https://forms.gle/CK2TQdgmPmYX56>

※ 問い合わせ 総務課 給与厚生係
075-251-5588
kodomom@koto.kpu-m.ac.jp

副センター長就任のご挨拶

内分泌・代謝内科学（食と健康研究講座）講師 牛込 恵美

2012年度に本学で開始されたフューチャー・ステップ研究員を拝命いただいて以降、研究支援員雇用制度、病児保育、学内保育などワークライフバランス支援センター みやこ（旧男女共同参画推進センター）の多くの新規事業にお世話になりました。先進的なサポート事業の構築、環境整備に取り組んでくださった先輩医師、スタッフの方々に心より感謝しております。今後は自身の経験を活かし、性別問わず後進のサポートに尽力できたらと願っております。科や大学の垣根を越えて相談などいただけたらと思います。今後ともご指導ご鞭撻のほどどうぞよろしくお願いいたします。



「キャリア支援コンソーシアム“えん”」メンバー募集

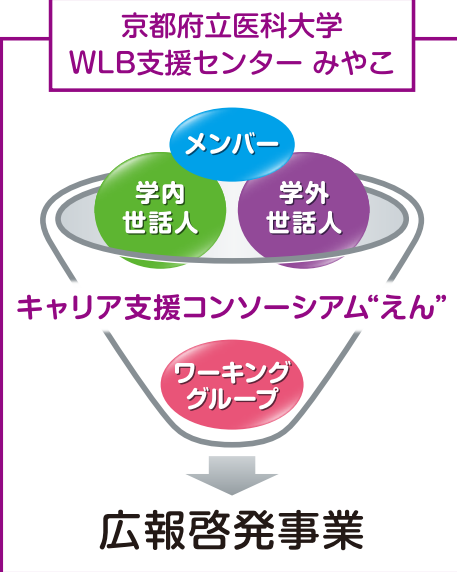
● WLB支援センター みやこでは、平成29年4月に広報・啓発事業の企画・運営にご協力いただく「キャリア支援コンソーシアム“えん”（CCえん）」を立ち上げ、メンバーを学内外から広く募集しています。

メンバーになると

1. キャリア支援に関する最新の情報が得られます
2. 各種相談の窓口としてご利用いただけます
3. 講演会等への講師を紹介・派遣します

※詳細、メンバー加入申し込みについてはHPをご覧ください。

<https://miyako.kpu-m.ac.jp/ccen/>



「CCえん」世話人（R6.4.1現在）

<学外>

武曾恵理（京都華頂大学現代生活学部・食物栄養学科教授）、池田栄人（京都第一赤十字病院）、小林裕（京都第二赤十字病院院長）、糸井恵（明治国際医療大学整形外科教授）、田村秀子（田村秀子婦人科医院理事長）、田邊智子（株式会社京都メディカルクラブ代表取締役社長）、平原直樹（御所西ひらはらクリニック院長）（卒業年次順）

<学内>

高山浩一（呼吸器内科学教授）、加藤則人（医療センター所長）、福井道明（内分泌・代謝内科学教授）、藤本早和子（副病院長兼看護部長）、藤原敦子（泌尿器外科学講師）、峠岡理沙（皮膚科学講師）（卒業年次順）

寄附のお願い

平成26年6月に本学男女共同参画推進センター寄附金の募集を開始し、令和6年3月末現在、延べ個人197名、7医学教室、および52法人から10,400,000円ご寄附をいただきました。誠にありがとうございました。

この寄附金で、搾乳室・女性休養室・おむつ替え台等の環境整備や、講演会・ニュースレター発行の広報啓発事業を実施させていただきました。さらに若手研究者への新たな支援として、WLBサポート利用スタート補助金、WLB若手研究者賞、WLBみやこ賞を創設いたしました。

WLB支援センター みやこでは、今後とも将来を見据えた事業計画のもと、性別にかかわらず医師および研究者を支援していきたいと考えています。引き続き、皆さまのご支援・ご協力をお願い申し上げます。

寄附の詳細については、下記HPをご覧ください。寄附のお申込みがHPからできるようになりました。

<https://miyako.kpu-m.ac.jp/ccen/donation/>



お知らせ

- 「ワークライフバランスに係る相談窓口」を開設しています。ぜひ、ご利用ください。
 - 休養・搾乳・授乳等のための女性休養室がございますので、ご利用ください。
- ▶詳しくはHPをご覧ください。
<https://miyako.kpu-m.ac.jp/>



ワークライフバランス支援センター みやこ

〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路上ル梶井町465
電話（FAX）：075-251-5165
Eメール：miyako@koto.kpu-m.ac.jp
URL：<https://miyako.kpu-m.ac.jp/>